



外来生物の現状展は9月1日～11月3日
動物資料展示館ではじまるよ！

ASAHIYAMA ZOO

発行所
旭川市旭山動物園
動物図書館
☎ 36-1104

2011夏

氷のプレゼント
7/31 8/12



夏の暑い日に、ど〜んと、
大きな氷のプレゼント。
動物たちは、すすしそうでした。

7月31日には国策建設(株)様より、8月12日には
旭一コールドセンター(株)様よりいただきました。ありがとうございました。

エゾヒグマ 愛称きまる

今年生まれのエゾヒグマの子どもの愛称が「ダイ」と「ユキ」にきまりました。名前こめられた願いのよう、すくすくと元気に大きく育てほしいですね。

大雪の山々のように大きく育てて！



7月31日に命名式をおこないました。



ユキ ダイ

2頭の成長をこれからも見守ってください。

今年、8月に入り30度を超える日が1週間以上も続き、とても暑い夏となりました。みなさんはどんな夏休みを過ごしましたか？今回は旭山の短い夏を振り返ります。

夜の動物園

オオカミの森では、今年生まれの子どもたちが初めてむかえる夜の動物園。親子で森を駆けめぐり、さかんに遠吠えをする様子がみられました。



期間中のナイトウォッチングでは、フクロウやオオカミ・カバ・カピバラなど日替わりでたくさんのガイドがありました。飼育展示係の話聞きながら、動物たちの夜の様子を観察しました。

開園以来の合計入園者数 3500万人突破！

1967年7月1日
に開園して以来、8月19日に3500万人目



のお客様をお迎えすることができました。長い間、こんなにもたくさんの方々に支えられてきたことにあらためて感謝します。これからも飼育動物とみなさんとをつなぐ、架け橋の役割をしっかりと担っていきたいと思います。

外来生物の現状展が はじまるよ！

- アメリカザリガニをさっさと
- セイウタンポポなどの身近な
- 帰化(きか)植物をさがして

- 外来生物について知って
- 園内をまわって考え
- ワイズラリーに参加しよう！



アズマヒキガエル

本州では、このヒキガエルを食べる「ヤマガカシ」というヘビがいますが、北海道にはいません。目の横にある毒腺から毒をだすので、キツネやタヌキ・カラスなども、このカエルを食べることはありません。北海道ではコワイもの知らず！そんなヒキガエルが、どんどん増えています。

9月1日から、北海道の外来生物の現状展が始まります。人の手によって持ち込まれた生き物たち(外来生物)についての企画展です。パネル解説のほかに、会場ではアメリカザリガニやカブトムシなどを展示します。

外来生物のうちの1つ「アズマヒキガエル」。もともと北海道にはいなかったカエルです。このカエルが北海道でくらしはじめたことで、もともとそこにいた生き物たちが大きな影響を受けています。

身近な自然が不自然になつている?! そんなことにごきつき、私たちにできることを考えてみましょう。また、クイズをときながら園内各所をまわる、ワイズラリーも行いますので、楽しみながら外来生物について学ぶことができます。